

福島県 ホープツーリズム

世界で類を見ない「複合災害（地震・津波、原子力災害、風評被害）」を経験した唯一の場所、福島県。「震災・防災学習」と呼ぶことはしません。ホープツーリズムは、複合災害の教訓等から「持続可能な社会・地域づくりを探究・創造する」福島オンラインワンの新しいスタディツアーです。

震災・原子力災害の被災地域をフィールドとした新しいスタディツアー
福島で感じる希望（ホープ）。
それは明日の学びの原動力。



震災遺構 浪江町立請戸小学校（浪江町）

ホープツーリズム 3つの特徴



浪江町立請戸小学校（職員室）



対話の様子



ツアー振り返りのワークショップ

見る

施設見学、フィールドワークからありのままの姿を体感

聞く

復興に向け果敢にチャレンジする人々との“対話”

考える

震災・原子力災害の教訓を未来（社会・地域・日常・自分自身）にどう活かすか

インフォメーション **ホープツーリズムに関する総合窓口**

福島県観光物産交流協会では、ホープツーリズムに関するコンテンツの集約、団体様の学びのニーズへの対応、旅行会社様の商品造成・ツアー催行をサポートする現地手配機能を兼ね備えた「総合窓口」を設置しております。

お問い合わせ先 (ホープツーリズム・教育旅行推進部門)

✉ hopetourism@tif.ne.jp

☎ 024-525-4060

8:30～17:30 (土日祝日、12/29～1/3を除く)



<https://www.hopetourism.jp/>

ホープツーリズム 🔍 検索

サイト内には、旅行会社様の商品造成やツアー実施に役立つ詳細情報を掲載した専用ページを設けておりますので、ぜひ、ご利用ください。

■ 総合窓口の機能

- ① コンテンツ（見学施設、復興に向け果敢にチャレンジする人々、フィールドワーク、食事・宿泊施設等）の掘り起し、集約 → 情報提供
- ② 広域ツアー、モデルコースの造成 → 情報提供
- ③ 旅行AGT専用ページによるコンテンツ等の情報提供
- ④ 現地手配（ランドオペレーター）機能 【国内手配業務】
- ⑤ 「ホープツーリズム」商標許諾申請

(公財) 福島県観光物産交流協会